

■常設展示手法例

1. 展示コーナー構成

①映像や模型を使った仕組みの解説



②グラフィックを使った実物資料の解説



③テーマに関わる多種多様な資料を集約した展示



④テーマ別のコーナー展示

写真と実物資料やレプリカ、解説をセットとし、テーマ毎に1つのコーナーに展示する



⑤複数の関連するテーマで構成するコーナー展示



2. 多くの資料を展示する工夫

①引き出し式展示ケース



③収蔵展示

収蔵庫の壁面が透明になっており、収蔵されている資料の様子がうかがえる



②たんす型展示ケース

たんすの扉には、獲物となる魚や鳥が紹介されており、たんすを開けると狩猟のための道具が展示されている



3. 年表を軸にした展示

①実物資料を導入した立体年表



[天草キリシタン館]



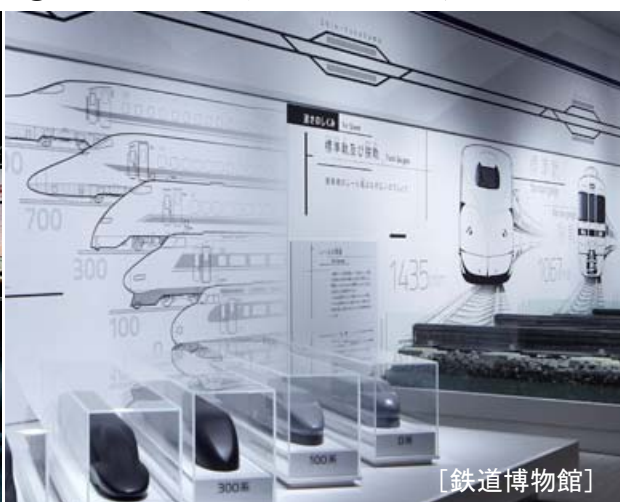
[鉄道博物館]

②文書や絵図を導入した年表



[日本新聞博物館]

③比較しながら変遷をたどる展示



[鉄道博物館]

4. シーンを再現する展示

①駅の再現展示



[九州鉄道記念館]

②人形や模型を使った情景再現



[JICA 中部 なごや地球ひろば]

5. 展示の工夫

①学校をモチーフにしたデザイン

黒板にチョークで描いたようなデザインの ロッカー型展示ボックス 解説パネル



②グラフィックパネルの二段展示

観覧者の視線の高さ (=対象年齢) をふまえ、視線の低い位置に、低年齢向けのわかりやすい内容、高い位置に専門的な情報を分けてまとめている



[豊橋市自然史博物館]

③展示室内に設けられたカウンター

より詳しい情報を提供するため、解説員が常駐し、具体的なテーマに関わる解説を行う



[JICA 地球ひろば]

④展示解説とフラップ式Q & Aコーナーの組み合わせ

上段グラフィックには展示解説が掲示されている。下段に関連するクイズの問題が書かれたパネルがぶら下げられており、パネルをめくるとクイズの答えが見られる



[地下鉄博物館]

⑤写真を複数展示する工夫

ラミネート加工した写真にリングを取り付け、固定した金具にぶら下げている



[EXPO'70パビリオン]